

〔別 紙〕  
様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令 和 3 年 6 月 1 日 至 令 和 4 年 5 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団嵩山会

- ①  財団     社団 (  出資持分なし     出資持分あり )  
 ②  社会医療法人     特定医療法人     出資額限度法人  
      その他  
 ③  基金制度採用     基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 熊本県熊本市南区城南町阿高325番地1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成13年 2月 7日

(4) 設立登記年月日 平成13年 2月19日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	宗像 哲男	宗像医院管理者
常務理事	宗像 尚美	
理 事	宗像 玲樹	
監 事	宗像 マサ子	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。  
 2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)  
 3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	宗像医院	熊本県熊本市南区城南町阿高 325番地1	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。  
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。  
 3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
居宅介護支援事業所吉野乃丘	熊本市南区城南町坂野字東天神 原1796番地1	
通所介護事業所吉野乃丘	熊本市南区城南町坂野字東天神 原1796番地1	
ケアホーム吉野乃丘	熊本市南区城南町坂野字東天神 原1793番地1	
ヘルパーステーション吉野乃丘	熊本市南区城南町坂野字東天神 原1793番地1	
訪問看護ステーション吉野乃丘	熊本市南区城南町坂野字東天神 原1793番地1	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 7月26日 令和3年度決算の決定

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

様式 2

法人名 医療法人社団 嵩山会  
 所在地 熊本県熊本市南区城南町阿高 3 2 5 番地 1

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録  
 (令和 4 年 5 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	139,465 千円
2. 負 債 額	134,611 千円
3. 純 資 産 額	4,854 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	53,549
B 固 定 資 産	85,916
C 資 産 合 計 (A+B)	139,465
D 負 債 合 計	134,611
E 純 資 産 (C-D)	4,854

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団 嵩山会

※医療法人整理番号 

--	--	--	--

所在地 熊本県熊本市南区城南町阿高 3 2 5 番地 1

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 5 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	53,549	I 流動負債	41,262
II 固定資産	85,916	II 固定負債	93,349
1 有形固定資産	61,296	(うち医療機関債)	
2 無形固定資産	15,302	負債合計	134,611
3 その他の資産	9,318	純資産の部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 出 資 金	6,000
		II 積 立 金	△ 1,146
		III 評価・換算差額等	
		純資産合計	4,854
資産合計	139,465	負債・純資産合計	139,465

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 嵩山会

※医療法人整理番号

所在地 熊本県熊本市南区城南町阿高325番地1

損 益 計 算 書  
 (自 令和 3年 6月 1日 至 令和 4年 5月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	129,587
2 事業費用	85,027
本来業務事業利益	44,560
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	100,949
2 事業費用	143,208
附帯業務事業損失	△ 42,259
事業利益	2,301
II 事業外収益	5,362
III 事業外費用	2,071
經常利益	5,592
IV 特別利益	6
V 特別損失	22
税引前当期純利益	5,576
法人税等	81
当期純利益	5,495

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名 医療法人社団 嵩山会

所在地 熊本県熊本市南区城南町阿高3 2 5番地 1

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

### 関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 嵩山会  
理事長 宗像 哲男 殿

私（注1）は、医療法人社団嵩山会の令和4会計年度（令和3年6月1日から令和4年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 7月26日

医療法人社団 嵩山会

監事 宗像 マサ子

(注1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2) 関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

原本と相違あり

令和4年8月26日

医療法人社団 嵩山会

理事長